

麗気烈風

令和3年7月12日(月)

文責 村田和人

～ 教育は「共育」「協育」「強育」で ～

～【いよいよ試練の夏！】～

蝉の声がいよいよ勢いを増し、夏本番を実感しています。南九州で昨日梅雨明け宣言が出されましたので、そろそろ熊本県地方も梅雨が明けるようです。

さて1学期も残すところ、登校日は7日となりました。1年生は14日(水)から始まる集団宿泊教室に向けて最後の準備期間となります。最も大切な準備は健康管理です。エアコンのかけすぎでくれぐれも風邪をひかないように気を付けてほしいと思います。

2年生は、特に部活動生にとっては代替わりのシーズンです。3年生引退後のチームを率い、各部のリーダーとしての自信と自覚をもって新チームづくりに邁進してほしいと思います。



【模擬試験中：3年1組】

3年生は、これまで何度も書いてきたように、既に「受験生」です。夏休みが待ち遠しい、と思っているうちはまだまだです。「夏を制すものは受験を制す。」理想的には中体連後、頭と生活リズムをさっと切り替えて、既に受験勉強真っ只中の状態であってほしいのですが、少なくとも夏休み中に真剣勝負をかけようと思っている生徒は夏休みなんてまだ来てほしくない、と思うはずです。

7月12日(月)には「校内模擬テスト」が実施されました。子ども達の緊張感はいかに、と思いながら教室を回りましたが、さすが3年生という緊張感と風格をもって問題と格闘していたようです。

今回のテストは例年秋に行われる共通テストと同レベルの問題が出されているということです。したがって、今、共通テストを受ければどれくらいの点数がとれるのか、大体の目安にはなります。3年生の皆さん、テストの手応えはどうだったでしょうか。

そろそろ受験勉強を始めるという時期ですから、それほど高い点数はとれないかもしれません。それはそれで仕方のないことで、県レベルでの自分の実力はこんなものだと自覚できればいいのでは、と思います。

大切なことは自分の点数が判明した時(模擬テストは自己採点と聞きましたので、その日のうちに点数が分かると思います。)に自分の気持ちがどのように揺らぐか、です。



【模擬試験中：3年2組】

思ったより点数が低かった、と分かった時に、気持ちが全く動かず、人ごとのように受け取り、心に全く変化がなかったとしたら、自分の点数を見て、まるで人ごとのように笑いが出てきたら、残念ながら、今の心の状態で受験勉強に入ることは非常に厳しいかもしれません。どんなに性能の良い車でも、ガソリンがないなら山道を登ることなんてできないのと同様に、学ぼうとするエネルギーがないのに、受験勉強という無味乾燥な作業を続けることはできないからです。

テスト結果が判明しても心が全く動かなかった人は、その原因を早期に見つけるべきです。自分は将来、どんな職業に就いて生きていきたいのか、そのためにはどの大学、高校に進学できればいいのか、その高校に行くためには共通テストで何点、学年で何番の位置にいなければならないのかを考えてほしいと思います。



【模擬試験中：3年3組】

何も考えず、ただ何となく、友達が行くから、競争率が低そうだから、なんていい加減な気持ちで自分の進学先を決めるのだけはやめてほしいと思います。学費を出してくれるのは、君たちのお父さん、お母さん、ご家族だからです。こうした方々に恥じることのない姿勢で受験勉強に取り組む、そんな誠実さをぜひ持ってほしいと思います。

保護者の皆様へ。SNSによるトラブルが全国的に頻発しているようです。毎日とは申しませんが、**少なくとも週1回は子どもさんのスマホをチェックしてあげてください。**子ども達を、スマホによるトラブルの被害者にも、加害者にもしたくありません。どうかご協力をお願いします。学校と家庭で力を合わせて、子ども達を守りましょう。